



令和4年度 自己点検・評価

令和5年4月20日

# コンセプト

## ”仕掛ける人に、なれ”

時代を創り、  
新しい価値を生み出していく人材＝”VISION MAKER”を  
育成することを目的として教育を行なっています。

\*MIICAで育む5つの力

01 目標を立てる力 将来なりたい自分をかなえるために、今の自分が達成すべき目標を適切に立てる力

02 自分自身を知る力 いろいろな人との人間関係の中で、自分の実力や価値観などを客観的に見る力

03 価値を生み出す力 まわりの人たちと協力しながら知識や経験を組み合わせて、新たな価値を生み出す力

04 恐れず挑戦する力 目標達成のために何をすべきか自分で考え、失敗を恐れずにトライアル&エラーする力

05 自ら知識を得る力 トライアル&エラーする中で見えてきた、自分に足りない知識を自ら積極的に獲得する力

## <教育の目標と重点>

- ・令和4年度の重点目標

### 目標① 選択授業の強化

前年度に続き、2,3年生に対し必修選択授業を実施。加えて、3年生のみ参加可能な必修選択授業を設定することで、カリキュラムの個別最適化を継続しておこなった。

#### ◎2,3年生向け選択授業（ゼミナール形式）

アートディレクション / クリエイティブディレクション / イラストレーション  
写真表現 / モーションデザイン（3Dデザイン） /  
クリエイティブコーディング（Web制作）  
映像制作 / 舞台演技 / 映像演技 / ダンス制作実習 / 音楽プロデュース  
国語・小論文 / 現代社会 / 音楽プロデュース / バンドクリニック

#### ◎3年生向け選択授業（ゼミナール形式）

倫理学 / 心理学 / 演劇 / 作詞法 / ドラム / ボーカル

### 目標② 卒業後進路指導の更なる充実

・4月に在校生（2,3年生）及び保護者を対象とする進路説明会を実施。既卒生データを踏まえ個々の希望に合致するレクチャーをおこなうと共に、独立行政法人日本学生支援機構スタッフによる予約採用奨学金の説明を実施。各家庭がより具体的に進路選択を考える機会の創出に努めた。

### 目標③ クリエイティブワーク成果発表会の実施

・週に2時間実施してきた「クリエイティブワーク（生徒が自由に創作活動を行う時間）」の到達地点として成果発表会を3日間に渡り実施。全校生徒各自がプレゼンテーション形式でその成果を教職員の前で発表し評価を受けた。発表内容は進級・卒業要件の一つとし、能動的なクリエイティブ能力の成長度を図ると共に、当校の次年度目標を考慮する礎とした。

## <教育課程>

#### ◎カリキュラムの特色化と適切性の維持

いわゆるコロナ禍を通してコミュニケーションの多様化、デジタル化がより促進されることで

メタバースやWeb3.0への取り組みと関連職種への注目が高まっている一方、デジタルでは表現し得ないアナログならではのコンテンツや、伝統芸の素晴らしさが再評価されている時代に鑑み、専修学校高等課程の特色を活かした上でさらに当校だからこそ提供できるカリキュラムの実施に取り組んだ。

## <教科指導>

### ◎基幹教科の時代に即した変容

企画立案プロデュース学、ビジネス概論では昨今の世情の変化をいち早く取り入れた情報提供と思考実習に時間を割き、コロナ禍によって世界的に変容するビジネススキームと「ユーザー目線から「仕掛ける側の目線、」の理解を促進した。

### ◎時代に即した選択授業の設定

2年生から選択可能となるゼミナールではモーションデザイン（3Dデザイン）、クリエイティブコーディング（Webデザイン）を取り入れ、それぞれの導入的講義を実施。生徒たちにとって近未来の自分をより具体的にイメージ出来る環境をいち早く整えることに努めた。

### ◎パフォーマンスアーツの再定義的講義

コロナ禍が一定の落ち着きを見せ始めてきた中、改めてパフォーマンスアーツの強みを再定義することで「これからの表現」をイメージするべく、ダンス、日本舞踊、音楽実習などを担当する各講師へ「観客とのコミュニケーション」をより強調した講義を依頼。エンターテインメントビジネスとしてのプロデュース感覚を意識付け、来るべき時代への準備とした。

## <進路選択>

### ◎受験指導

#### <4年制大学>

昨年に続き、特に美術系大学の提出作品（ポートフォリオ）作成、一般文系大学における小論文・面接の指導、オープンキャンパスへの同行や整理などを「個別指導」として実施。総合型選抜入試を前提とした受験対策を早いタイミングからおこなうことで、着実な進学実績を残した。指定校推薦枠も維持することとなった。

#### <専門学校>

各学校の種別や特色、最新就職状況、支援金情報などの細やかな調査と情報提供をおこない、専門学校進学希望生徒一人ひとりの進学後も踏まえた進路指導を実施。入試自体が大学受験との比較において難しいものではない分、その後の人生設計までを見据えた指導をおこなった。

#### <就職>

一人一社制など独特のルール下で就職活動が実施されることを生徒本人、保護者に理解していただく一方で、小論文・面接の丁寧な個別指導等を入念におこない、希望者全員が意中の企業への就職を決定することとなった。

#### ◎卒業生の日常的な来校機会

特に4年制大学への進学希望生徒については、同大学へ進学した卒業生を招き、受験体験や学校生活などを日常的に直接ヒアリングすることで、いわゆる「進学連鎖」を含めたムード作りを継続的におこなった。

#### ※主な進路・就職先

##### 4年制大学

- ・武蔵野美術大学 造形学部 芸術文化学科 (1名)
- ・武蔵野美術大学 造形構想学部 クリエイティブイノベーション学科 (1名)
- ・東京造形大学 デザイン学部 グラフィックデザイン専攻領域 (1名)
- ・和光大学 表現学部 総合文化学科 (1名) \*指定校推薦
- ・尚美学園大学 芸術情報学部 音楽表現学科 ポップスコース (1名)
- ・東京通信大学 人間福祉学部 人間福祉学科 (1名)
- ・東京富士大学 経済学部 (1名)
- ・デジタルハリウッド大学 デジタルコミュニケーション学部 デジタルコンテンツ学科 (1名)

##### 専門学校／各種学校

- ・日本工学院専門学校 ダンスパフォーマンス科 ダンス&ヴォーカル専攻 (1名)
- ・東京俳優映画&放送専門学校 監督・ディレクター専攻 4年制 (1名)
- ・文化服装学院 ファッション流通科 ファッションモデルコース (1名)
- ・代々木アニメーション学院 声優・エンターテイナー学部 声優タレント科 (1名)
- ・服部栄養専門学校 調理師本科 (1名)
- ・バンタンクリエイターアカデミー 専門部 クリエイター総合コース 2年制 (1名)

##### 就職

- ・株式会社プロントサービス (飲食店人材派遣)
- ・株式会社イーストアップ (オフィス家具解体・組立)
- ・株式会社SOLARE (電気工事施工管理)

#### <生徒の活動>

・在校生の映像作品が、公益社団法人東京都専修学校各種学校協会主催「第41回専門学校映像フェスティバル90秒映像作品コンテスト」にて、唯一高等課程からエントリーし、準グランプリを受賞した。

#### <次年度の目標について>

・時代性・先見性を常に確認し、半歩先を見据えてカリキュラムの見直しと改訂を行う一方、コロナ禍用対応を迫られた教科、カリキュラムについてもコロナ前より時代を鑑み進化したものを提供してゆくことを最大の目標とする。